

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学および共同研究機関では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課名：分野横断体制でとりくむ循環・運動器疾患の克服による健康寿命の延伸:
運動器・心血管疾患の予防と克服を目的とした宮崎県内国民健康保険受給者の
健診・レセプト・介護データの抽出

1. 研究の概要

平均寿命と健康寿命の間には約10年の差があり、その10年間、介護や病気によって自立して過ごすことができません。介護が必要になる理由の半数は、脳卒中や心筋梗塞等の循環器疾患と関節疾患・骨折・転倒・脊髄損傷など運動器疾患であり、循環器・運動器の健康を保つ意義は極めて大きいと考えられます。

宮崎大学医学部・工学部・農学部・教育学部により構成された本研究グループでは、宮崎県民の健康寿命を延ばすための事業を実施しており、県内の小中学校や高等学校、自治会などの団体や、一般市民向けの健康フェスタなどで三世代へ向けた心血管病および運動器疾患予防のための啓発活動を繰り返し広げています。同時に県内各医師会や医療機関との連携により、適切な一次予防・二次予防の推進のための活動を広げています。

これらの活動を有益に進めるためには住民の健康診査・医療・介護情報を把握することが必須であり、本研究では国民健康保険受給者のデータベースを授受し、専門的視点で解析します。データは国民健康保険連合会から授受し、宮崎大学の研究者は個人が特定されない匿名データを用いて検討・解析します。

本研究ではこれらのデータを活用し、宮崎県民の健康状態の現況の把握および全国との比較検討、さらには啓発活動による行動変容・改善度を調査します。その成果は、今後の自治体による健診や健康促進活動に関する政策的議論のベースになり得ると考えています。

【研究代表者】

宮崎大学医学部機能制御学講座循環動態生理学分野 渡邊 望

【共同研究機関】

名越内科 名越敏郎

<既存情報の提供のみを行う機関>

国民健康保険団体連合会 保険者支援課

2. 目的

私たちの研究グループでは、「宮崎大学みやざき健康キャラバン隊」として健康寿命日本一をスローガンに県内各地で心血管病の予防・ロコモティブシンドローム予防に関する啓発活動を展開しています。

効果的な啓発活動や健康指導、地域の医療機関との連携を進め、またこれらの活動が県民の皆さんの生活習慣、健康、介護の状態を改善したかどうかを客観的に分析するために、国民健康保険受給者のみなさんの健診・医療・介護情報は貴重なデータとなります。この研究の目的は、これらのデータを分析することで、県内自治体による健診や健康促進活動に必要な情報を共有し、宮崎県民の健康増進・健康寿命を伸ばすことに役立てることです。



3. 研究実施予定期間

この研究は

研究機関の長による実施許可日から 2029 年 3 月 31 日まで、実施されます。

4. 対象者

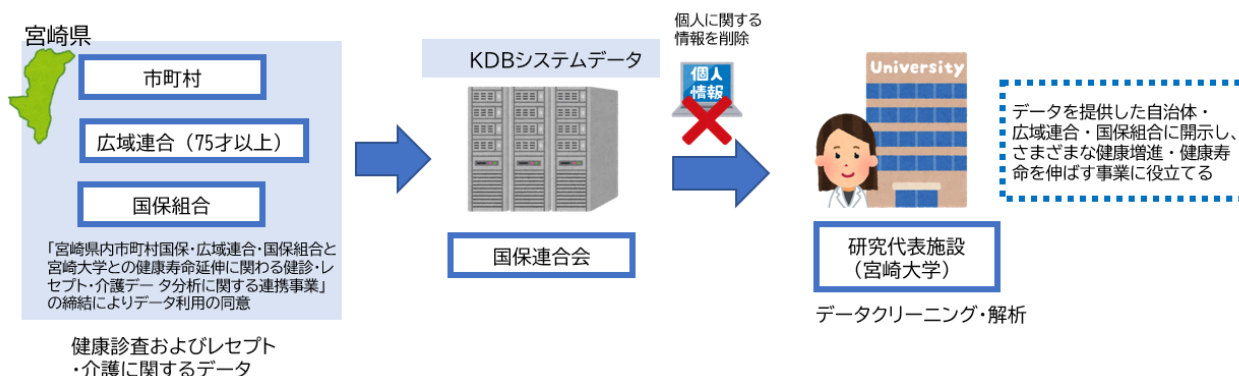
2023 年 1 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日に宮崎県内に居住する国保受給者が対象となります。

5. 方法

宮崎県の市町村・広域連合・国保組合に属する国民健康保険受給者の健康診査およびレセプト・介護に関する KDB システムのデータを、個人が特定できない状態に加工し、国保連合会から宮崎大学が受領します。データの受領については宮崎県内市町村国保・広域連合・国保組合業と提供に関する同意を得ています。その後宮崎大学医学部で解析し、結果を専門学会・学術雑誌などで公表すると共に、データを提供した自治体・広域連合・国保組合に開示し、さまざまな健康増進・健康寿命を伸ばす事業に役立てます。

- 本学における情報の管理責任者（渡邊 望 宮崎大学医学部機能制御学講座循環動態生理学分野 教授）
- 本研究で利用する情報の内容（宮崎県の市町村・広域連合・国保組合に属する国民健康保険受給者の健康診査およびレセプト・介護に関する KDB システムのデータ）
- 他機関から当該情報の提供を受ける場合
 - 当該提供元施設の名称 （国民健康保険団体連合会）
 - 当該施設の責任者 （保険者支援課担当者）
- 提供を受ける情報の種類 （KDB システムデータ）
- 他機関から当該情報の提供を受ける場合
 - 提供方法（セキュリティーサービス便）

【研究のながれ】



6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、個人情報保護や研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費（ミッション実現戦略経費「分野横断体制でとりくむ循環・運動器疾患の克服による健康寿命の延伸」）で賄われます。

本研究は、企業および団体等と経済的な関与がないため、申告すべき利益相反はありません。

注1）臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 研究参加について

この研究は、研究対象者を識別することができない情報を利用しており、またすべてのデータを使用する必要があるため、あなたが研究への参加を途中辞退することができません。ご了承ください

い。

また、今回の研究において得られるデータは、今後計画される健康増進・健康寿命を伸ばすことを目的とした研究に使用する可能性があります。新たな研究に使用する場合は、再度倫理委員会の審査および研究機関の長の許可を得て使用いたします。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部機能制御学講座循環動態生理学分野内

宮崎大学みやざき健康街づくり構想オフィス

氏名：渡邊 望 宮崎大学医学部機能制御学講座循環動態生理学分野 教授

住所：宮崎県宮崎市清武町木原 5200

電話：0985-85-1785